

☆☆☆「強く 正しく 健やかな西小っ子」に！☆☆☆

大村市立西大村小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和8年7月17日 No.9

☆☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆ 1学期終了!!



先週8日、梅雨明けが発表されました。平年より11日早く、昨年より11日遅い梅雨明けなのだそうです。昨年度は、6月末から真夏日が続きましたが、今年度は、梅雨らしく雨がかなり降り、臨時休業もありました。雨の分、気温は上がらずに済んだのですが、登下校時の雨の状況が気になる毎日でした。そして、梅雨明けした途端、今度はとんでもない暑さが続いています。今の教室にはエアコンがあって良かったなあとつくづく思っています。

さて、本日をもって1学期が終了します。学級閉鎖や臨時休業がありはしましたが、今学期に計画した活動は、予定どおりに実施することができました。昨年度から、5月開催となった運動会では、どの学年も一生懸命に練習に励み、当日は、一人一人がそれぞれの場で輝く姿を見ていただくことができました。

保護者の皆様、地域の皆様には、いつも、学校運営に御理解と御協力をしていただき、本当に感謝をしています。ありがとうございました。

明日から45日間の夏休みに入ります。安全面、健康面には十分留意しながらも、楽しく充実した休みにしてほしいと思っています。是非、御家族でも話し合い、一緒に計画を立ててみてください。

夏休みが子どもたちにとって、有意義な毎日となることを心から願っています。



◆ 平和集会



8月9日は今年度、日曜日ではありますが、登校日となっています。長崎県では、原子爆弾が投下されたこの日を「県民祈りの日」と定め、原爆犠牲者の御冥福をお祈りするとともに、恒久平和への誓いを新たにするとされています。

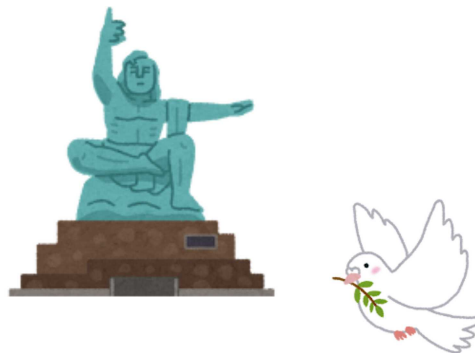
西大村小学校でも、その趣旨に則って全校で平和集会を行います。

長崎県民として、心の底から平和を誓う日にしたいと考えています。

《平和集会の内容》

- ①はじめの言葉（集会委員会）
- ②校長の話
- ③2、4、6年生 平和学習の感想発表
- ④平和クイズ（集会委員会）
- ⑤歌（合唱）「折り鶴」
- ⑥おわりの言葉（集会委員会）

11:02～ 黙祷



◆ 児童代表の言葉(3年生・6年生)

【真のリーダーになる】 (3の1 M.Rさん)

「お母さん、オレ、3年生から頑張るよ。」4月にした約束通り、ぼくは3年1組のリーダーとして頑張りました。リーダーは大変です。まずは自分がお手本にならないといけないからです。学年目標の「がまん」を何度も自分に言い聞かせました。今では、「〇〇、すごい成長したね。」と、みんながいつもほめてくれます。はずかしいけど、うれしくて自信ができました。

そしてもう一つ頑張ったのは、勉強です。特に苦手なのは漢字のテスト。何度やっても書けません。悔しくて心の中がどんどん暗くなっていきます。体中から力が抜けて、「もういやだ」と、あきらめそうになります。でも、ぼくはリーダーです。人に頑張れって言っているのに、自分の苦手なところだけ逃げるわけにはいきません。ここでも「がまん」を言い続けました。この勉強でのがまんする力を、2学期はもっと強くしたいです。そして、みんなに認められる真のリーダーになります。

【2年生のぼくへ】 (3の2 B.Aさん)

3年生になれるかな。友達と仲良くできるかな。宿題は多くなるかな。不安がいっぱいあったね。でも、3年生は思っていたよりあたたかいよ。むずかしいこともたくさんあるけれど、一人で頑張るんじゃないし、笑ってくれる友達もいる。だから大丈夫。

そして、こんな日が来るよ。給食時間、給食台にご飯がこぼれていることに気づく日が来るよ。2年生の頃は気にしていなかったけれど、3年生になって「ふ、こう!」と思った。すると、「ありがとう。」と言ってもらえた。それがすごくうれしかった。だから、ぼくも「ありがとう」を言うようになった。「ありがとう」は、みんなが笑顔になる言葉なんだと思う。

この出来事で、ぼくは宝物を見つけたよ。それは、「ちょっとやってみようと思う気持ち」。あの日、給食台をふいてよかった。だから、終業式の発表もやってみようと思った。みんなの前で話すのは、今もきんちょうする。でも、あの日みたいに一步ふみ出せたらまた新しい「こんな日」がやってくる気がする。

そして2学期のぼくへ。ちょっとやってみようと思う気持ちをわすれずに、宝物を増やしていこうね。

【西小のために3分間ください】 (6の3 M.Sさん、M.Hさん、T.Hさん、A.Mさん)

全校のみなさん、おはようございます! わたしたちは今、国語の授業で「構成を考えて、提案する文章を書く」という勉強をしています。そこで、西小をもっと明るく元気な学校にするために、みんなでしっかり構成を考えた提案書を作りました。今日は、みなさんに向けて「西小のために3分間ください運動」を提案します!

みなさんは朝、学校に来て横断歩道を渡るときに、「あいさつ運動をしている人が、最近ちょっと少ないな……」と思ったことはありませんか? 実は、わたしたち4人全員が同じ経験をしていました。気になって実際に調べてみたところ、ある朝あいさつ運動に来ていたのは、なんと6年生以外ではたったの一人だけだったのです。「そもそも、どうしてあいさつ運動って始まったんだろう?」と思って先生に尋ねてみました。すると昔、あいさつが少なかったときに、ある一人の先輩が「あいさつを増やすためには、毎朝校門に立ってあいさつ運動をすればいいんだ!」と考え始めたのがきっかけだと教えてくれました。

しかし、今はどうでしょう? あいさつ運動をする人が少なくなり、6年生や児童会の人ばかりになっています。時には立っている人が4~5人しかいない日もあり、すてきな伝統が途切れてしまうかもしれません。そこで、この課題を解決するための方法を提案します!

わたしたちの提案は、ズバリ「西小のために、みなさんの3分間をください運動」です! 1日3分、西小のためにあなたの時間をくれませんか? わたしたちは、西小がさらに「あいさつ」と「ボランティア」であふれる学校になってほしいと思っています。そのために、具体的な2つの方法を考えました。

①つめは、「3分間くださいポスター」を校門に貼る! ということです。朝、パツと目に入るところに貼ることで、見た人が「今日もあいさつ運動に行ってみようかな!」と思えるようにしたいと思います。②つ目は、朝の放送で「あいさつ運動」を呼びかける! ことです。放送を聞いた人が一人でも多く、あいさつ運動やボランティア活動に一步踏み出してくれることを目指します。

朝の3分間、ボランティアとしてあいさつ運動に参加することは、西小のためになります。それだけではありません。朝から元気をもらえたり、あいさつをした自分も、された相手もうれしい気持ちになれます。「やってみようかな」という一人一人の心がけから、あいさつ運動の輪が広がることを期待しています。

西小のみなさん! 毎朝の3分間、わたしたちと一緒に西小のために使ってみませんか? たかが3分、されど3分です。みなさんの参加を、心から待っています! これで6年3組の発表を終わります。聞いてくれてありがとうございました!

